

第77回 AI活用は、いつでも、だれでも、タダで・・・PART5

ChatGPTやGemini等々の生成AIは、インターネット接続できる端末さえあれば、いつでも、誰でも（技術的知識ゼロでも）、タダで活用できると繰り返しお伝えしてきました。最近、生成AIの種類も増えるとともに、特に無料版で高度な機能を使えるようになってきました。2024年終わり頃から、これら生成AIを基盤とした「AIエージェント」が話題になり、今後大きな社会的インパクトを持つことが予想されています。

「AIエージェント」に近い存在として、ChatGPTとGeminiのいずれも無料版で「DeepResearch（ディープリサーチ）」が使用できるようになりつつありますので、今回はそのご紹介です。

DeepResearchは、膨大な情報をインターネット上やユーザーがアップしたデータの中からAIが検索した上で、それらを詳細に分析し、推論を行い、何らかの回答を提示するものです。リサーチ会社に頼めば数十万円の料金と数カ月の納期がかかるかもしれないものを、10分程度で仕上げてくれます（◎o◎）。

使い方は実に簡単です。ChatGPTやGeminiの無料版にログインし、「DeepResearch」のボタンを選択した上で、プロンプト（指令文）を打ち込むだけです。

プロンプトの例を挙げてみます。

「当方は日本の障がい者就労支援事業所です。一般就労には至らない、様々な障がいを持った利用者が在籍しています。

これから、利用者の工賃を向上させていくために、新しい事業を立ち上げます。その案の一つとして、「ネパールカレー店」を開業すると想定し、次のことをリサーチしてください。

1. 北海道の地方都市（札幌市を除く）における、ネパールカレー店及び類似のエスニック料理店の営業状況
2. 障がい者就労支援事業所がエスニック料理店等を開業した成功事例と、その成功要因
3. 以上のリサーチを前提に、当事業所が、この事業を成功させるために必要となること条件として、
 - ・当事業所の徒歩圏内にはネパールカレー店及び類似のエスニック料理店は存在しない。
 - ・当事業所は、空き店舗が目立つ古い商店街に立地しており、その一角を改装して開業する。
 - ・当事業所の利用者・職員に、飲食店経験者は数名存在するが、エスニック料理店の経験者はいない。
 - ・当事業所の利用者・職員に、SNSによる情報発信を個人的に行っている者は数名いる。
 - ・設備投資に使える自己資金は500万円。それ以上は補助金や融資が必要になる。」

以上のプロンプトを打ち込んだ後、おそらく数十のサイトの検索が始まります。数分かかってその情報の分析を終えた後、結果の報告が始まるまで、また数分かかります。もし英語で出力されてしまったら、「日本語にして下さい。」とプロンプトを打てば、すぐに翻訳してくれます♪。

ただし、生成AI利用に関する一般的な留意事項（①個人情報や企業秘密などは入力しな

い。②不正確だったり誤った情報が出力されることがあるので、鵜呑みにしない。③差別やヘイト、偏った価値観に基づく回答が混じっていないかよくチェックする。④特定の著作物を引用してくるような指示をしない) への注意はあいかわらず必要です(・_・;)。